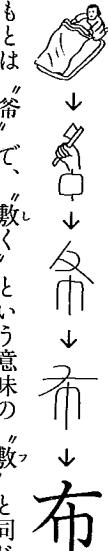


# 布

五年  
画数  
オノフ

5  
ぬの  
右布



成り立ち

布  
布

もとは「斧」で、「敷く」という意味の「敷」と同じ音なので、その意味をかりた「父」と、「布」の意味の「巾」とを組み合わせて作った字です。

「敷き布」という意味の字で、もとは「敷き布」のことを表した字ですが、今は、「敷く（敷き広げる）」という意味【例】布陣、布教、散布、布告、布石】と、「布」という意味【例】毛布、綿布、布団】とに使われています。

△キリスト教が日本で最初に布教されたのは、一五四九年のことでした。イспанияの宣教師、フランシスコ・ザビエルによつて、最初の布教がなされたのです。キリスト教は、またたく内に日本に広まりましたが、後に弾圧されて、布教を禁じられました。

△冬になると寒いので厚い布団をかけます。間に毛布をかける人もいます。昼、太陽が照つてゐる時に、布団を干しておくと、夜、暖かで、ぐっすり眠れます。

△冬になると寒いので厚い布団をかけます。間に毛布をかける人もいます。昼、太陽が照つてゐる時に、布団を干しておくと、夜、暖かで、ぐっすり眠れます。

△キリスト教が日本で最初に布教されたのは、一五四九年のことでした。イспанияの宣教師、フランシスコ・ザビエルによつて、最初の布教がなされたのです。キリスト教は、またたく内に日本に広まりましたが、後に弾圧されて、布教を禁じられました。

△キリスト教が日本で最初に布教されたのは、一五四九年のことでした。イспанияの宣教師、フランシスコ・ザビエルによつて、最初の布教がなされたのです。キリスト教は、またたく内に日本に広まりましたが、後に弾圧されて、布教を禁じられました。

△布陣

（陣を敷くこと。陣地をかまえること。）

△布教

（教えを広めること。とくに、宗教を広めること。）

△散布

（広くまき散らすこと。「農薬を散布する」などというふうに、つかいます。）

△布告

（国家が、その決定などを国内外に告げ、知らせること。）

△布石

（碁で、最初のうちに敷き並べる石のこと。また、そこから、将来のために、何らかの手をうつことを言います。）

△布告

（國家が、その決定などを国内外に告げ、知らせること。）

△わたしは、結婚したら、主婦として家事に専念しようか、それとも夫婦共かせぎをしようか、迷っています。できたら、わたしも外で働きたいな、と思います。

△わたしは、将来、看護婦さんになりたいと思います。病人の苦しみを、少しでも軽くしてあげられたらよいな、と思います。

# 婦

五年  
画数  
オノフ

5  
ぬの  
右布



成り立ち

婦  
婦

△「婦」の本字であり、筆を手にした形を表した「帠」と「女」とを組み合わせて作った字です。

△「帠」の本字であり、筆を手にした形を表した「帠」と「女」とを組み合わせて作った字です。

△「女」（成人した女）という意味の字で、「家の働き手の女人の人」のことを表した字です。

△「女」（成人した女）のことで、例主婦、夫婦。

△「女」（成人した女）という意味にも使います。單に「女（成人した女）」という意味にも使います。

△「女」（成人した女）のことを表した字です。

△「女」（成人した女）のことを表した字です。